

令和8年9月10日
西日本高速道路株式会社

「E2A 中国自動車道 鷹の巣橋吊り足場崩落事故に関する技術検討会(第3回)」 ～第3回技術検討会の結果について～

NEXCO 西日本中国支社(広島市安佐南区、支社長:本園 民雄)は、昨日開催した「E2A 中国自動車道 鷹の巣橋吊り足場崩落事故に関する技術検討会(第3回)」の結果について、お知らせいたします。

- 1.日 時 令和8年9月9日(水曜) 15:00～17:00
- 2.場 所 NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 会議室
(住所:広島県広島市東区)
- 3.結果概要 別紙1のとおり
- 4.委 員 別紙2のとおり

中国自動車道 鷹の巣橋吊り足場崩落事故に関する技術検討会 第3回の結果概要

【審議内容】

施工計画・手順の確認における事故再発防止計画について

第2回検討会で確認した事故原因・要因（吊元部のアンカー設置不備、吊り足場張り出し部の吊りチェーン未設置、資材搬入計画不備）を踏まえ、受注者における再発防止策について審議を行い、以下のとおり、1)施工方法の見直し・施工手順の明確化・現場管理の強化、2)現場監督の強化、3)施工計画・手順の確認強化を柱とした再発防止計画について妥当であるとの確認をいただいた。

《第2回検討会結果を踏まえた再発防止計画内容》

事故原因	要因	
吊元部のアンカー設置不備	・ 施工位置、設置深さの基準値についての周知徹底不足 ・ 基準値以下における危険性の周知徹底不足	○ 当該事故の原因・要因に対して下記の再発防止計画を講じる 1)施工方法の見直し・施工手順の明確化・現場管理の強化 ・ 吊元部の構造見直し、あと施工アンカーの確実な施工及び施工管理 ・ 吊り足場張り出し部における施工手順の明確化 ・ 吊り足場設置作業に関する施工方法の明確化及び資材搬入等の現場管理の強化 2)現場監督の強化 ・ 現場組織体制の抜本的強化 ・ 安全パトロールの強化 ・ 現場入場における教育の徹底、理解度確認 3)施工計画・手順の確認強化 ・ 施工計画・作業手順の検討・確認方法における社内手続きの見直し
吊り足場張り出し部の吊りチェーン未設置での施工	・ 施工手順が不明確 ・ 未設置作業の危険性の周知徹底不足	
資材搬入計画の不備	・ 荷重超過に対するリスク認識及び周知徹底不足	

1) 施工方法の見直し・施工手順の明確化・現場管理の強化

吊り足場設置作業に関する施工方法の見直し、施工手順の明確化及び現場管理の強化を図り、施工段階における安全性および施工手順の確実性の向上を図る。

(吊元部の構造見直し、あと施工アンカーの確実な施工及び施工管理)

- ・ 吊元部についてはビームクランプ等(図1)の治具を優先的に使用
- ・ 独立した墜落防止用の安全設備(図2)を先行して設置
- ・ アンカー削孔位置確認ガイド(図3)や削孔専用ドリル(写真1)を用いた施工精度の確保

(吊り足場張り出し部における施工手順の明確化)

- ・ 斜め吊りチェーンを作業床設置前に先行して設置し、施工段階で随時結合する手順(図4)の明確化及び周知徹底

(吊り足場設置作業に関する施工方法の明確化及び資材搬入等の現場管理の強化)

- ・ 吊り足場の施工計画書について本店・支店による確認・承認体制を構築
- ・ 実重量管理(写真2)の徹底、荷卸し場所の明確化及び周知徹底
- ・ デジタル技術(VR)を活用した吊りチェーンの安全性確認

2) 現場監督の強化

現場組織体制の抜本的強化、安全パトロールの強化、並びに現場入場における教育の徹底、理解度確認により、現場監督の強化を図る。

(現場組織体制の抜本的強化)

- ・ 統括所長と安全管理専任者を兼務する新たなポストを配置
- ・ 稼働中の橋梁ごとに常駐 JV 職員を2名から3名(班長1名追加)へ増員
- ・ 作業手順の変更・不具合発生時の報告・連絡ルールの明確化及び周知徹底

(安全パトロールの強化)

- ・ 本店・他支店を含めた WEB を活用した安全パトロール及び JV と協力会社による合同安全パトロールを工程や品質管理上の節目において新たに実施
- ・ 安全パトロール頻度の見直し(1回/月 → 3回/月)

(現場入場における教育の徹底、理解度確認)

- ・ 作業手順周知会における周知徹底及び理解度確認の実施

3) 施工計画・作業手順の確認強化

施工計画・作業手順の検討・確認方法における社内手続きの見直しとして、受注者本店の関係部署を含めた検討・確認体制の強化を図る。

(施工計画・作業手順の検討・確認方法における社内手続きの見直し)

- ・ 本店組織に安全管理を統括する組織を新たに設置
- ・ 新たに設置された組織を含め支店及び本店で施工検討会を開催

以 上

施工方法・施工手順における主な取組み内容

図1：吊元部にビームクランプを使用

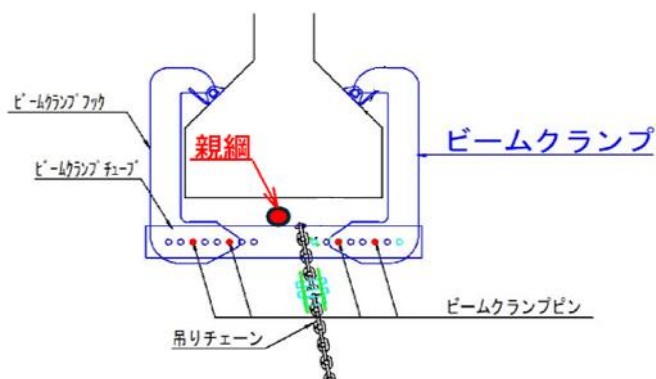


図2：独立した墜落防止用安全設備の設置

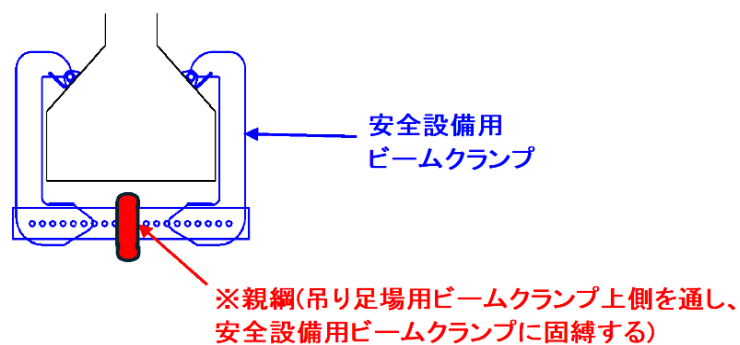


図3：アンカー削孔位置確認ガイド

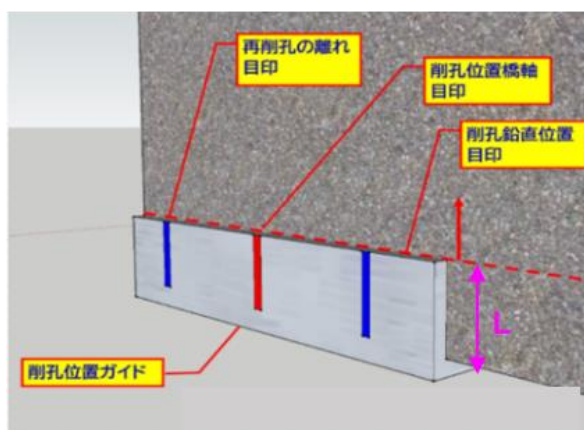


写真1：削孔専用ドリル

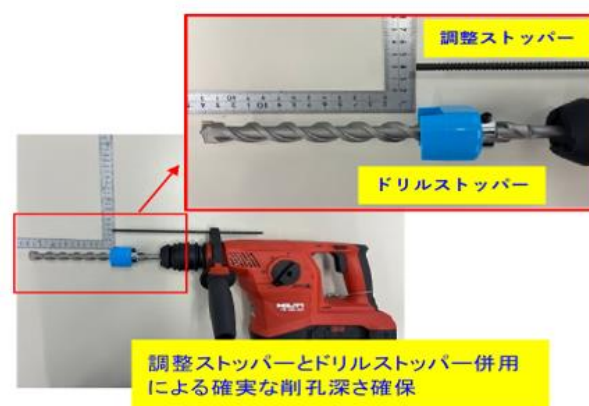
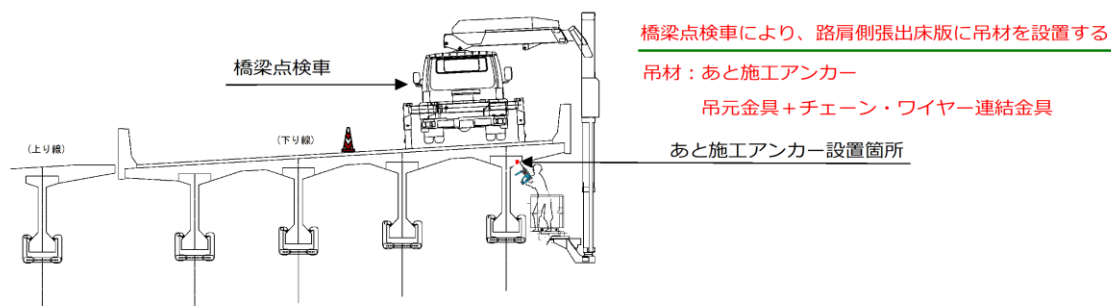


写真2：実重量管理(クレーンスケールによる計量)



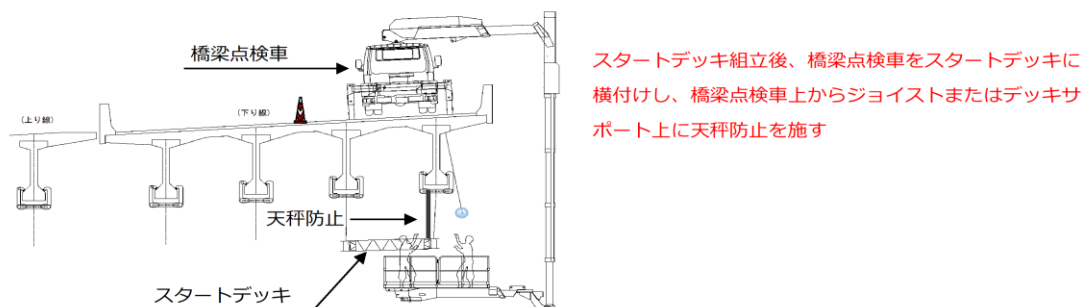
図4:斜め吊りチェーンの施工手順

ステップ① P4-A2径間 路肩側 床版吊りアンカー・チェーン設置



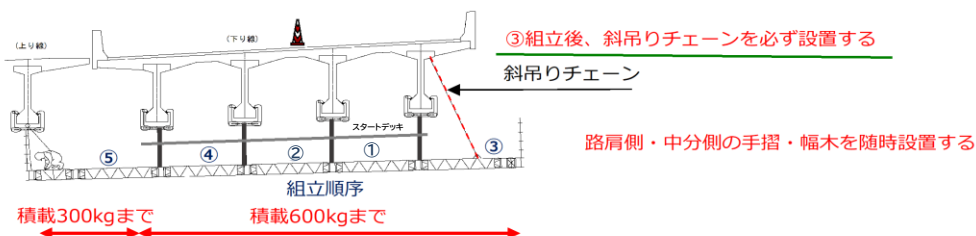
ステップ② P4-A2径間 吊り足場 スタートデッキの組立

橋梁点検車により、スタートデッキを組立てる



ステップ③ P4-A2径間 吊り足場 1スパン目の組立

組立順序に則り、天秤防止を施しながら1スパン目を組み立てる



中国自動車道 鷹の巣橋吊り足場崩落事故に関する技術検討会

委員名簿

あやの としき
綾野 克紀

岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 教授

かまだ としろう
鎌田 敏郎

大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授

み き ともひろ
三木 朋広

神戸大学 大学院工学研究科 市民工学専攻 教授

(50 音順、敬称略)